

柏市地域包括支援センター事業評価のまとめ

センター名	令和4年度 柏市地域包括支援センター事業評価の講評	令和5年度 柏市地域包括支援センター機能向上に向けた支援
柏北部	<ul style="list-style-type: none"> 過去に開催した会議での意見を踏まえ、地域団体と連携して多角的なテーマで講座を開催し、地域とセンターの関係構築につなげた。 自立支援に資するケアマネジメントとして、センター独自に作成した興味関心シートを活用し、本人の自立に向けたモチベーションアップを図り、状態改善につなげた。 センター内にフレイルチェックコーナーを設置し、地域のかたが気軽に計測できる環境を整備し、フレイル予防の意識付けを図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が身近な場所でフレイル予防に取り組むための居場所づくりや外出の機会づくりを支援する。 担当地域における新旧住民や多世代間の交流の機会創設を支援する。 個別支援においてキーパーソン不在により支援が困難となり得る事例の解決策検討の取り組みを支援する。
柏北部第2	<ul style="list-style-type: none"> 自立支援に資するケアマネジメントとして、介護サービスの代替となる地域活動や個人での運動等を積極的に提案し、本人の自立につなげた。 高齢化率の高い地域のサロンで開催した認知症サポーター養成講座では、実際の介護者の経験を共有する場面を演出し、認知症理解の促進を図った。 地域で個々に取り組んでいたラジオ体操の開催情報を集約・整理することで、地域のかたがより参加しやすい環境整備を行い、フレイル予防の促進につなげた。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域交流や居場所づくりを進めることで認知症のかたとともに進める地域づくりへの取り組みを支援する。 地域のかたが継続的にフレイル予防に取り組むための啓発活動を支援する。 地域のかたが支えあい活動や地域で主体的に取り組む活動が行えるよう環境づくりに向けた取り組みを支援する。
北柏	<ul style="list-style-type: none"> 外出先や買い物ができる場所等の情報を地域資源マップに整理し、関係機関でも好評を得ている。 総合相談から対象者の年齢の推移に着目し、センターとしてのアプローチ対象の変化を地域と共有を図る等、地域と一体となった支援に向け動いている。 認知症理解を促進するため、SNSを活用し情報発信を行った。結果として、直接関わりを持っていないかたにもつながっており、地域に広くアプローチできている。 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症のかたが安心して生活できる地域づくりに向けた取り組みを支援する。 高齢者自身のフレイル予防の意識醸成につながる取り組みを支援する。 地域により地域包括支援センターを知ってもらうような取り組みを支援する。
北柏第2	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者虐待事例に対して速やかに対応できているほか、対応に係るフローチャートを独自に作成し、市とセンターとの円滑な連携に役立てている。 たすけあい活動の団体や支えあい推進員とケアマネジャーが情報交換を行う機会を設けることでインフォーマルサービスの意識付けを行い、また、ケアプランチェック時に積極的に声かけを行うことで、多くのケアプランへの位置付けにつなげた。 センターが活動を後方支援していた地域のサロンを自主化につなげ、地域でのフレイル予防の推進を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域での見守り支援につながる居場所づくりに向けた取り組みを支援する。 地域の居場所への参加がより活発になるような取り組みを支援する。 認知症のかたや介護者の孤立防止に向けた取り組みを支援する。
柏西口	<ul style="list-style-type: none"> 職員の欠員が続く状況で、年間を通じて仕様に基づいた高齢者支援を行った。 認知症サポーター養成において、新たな地域団体に対してサポーター養成講座を行い、地域での認知症理解に向けた啓発を行った。 昨年度に活動を開始した地域住民主体のウォーキング活動を支援し、活動の定着につなげ、地域でのフレイル予防推進を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症のかたの見守り体制の構築に向けた取り組みを支援する。 地域のケアマネジャーにインフォーマルサービスの活用を促す取り組みを支援する。 地域のかたに早期に社会参加をはじめとしたフレイル予防を意識してもらえようような取り組みを支援する。
柏西口第2	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じて寄せられる相談に丁寧に対応し、利用者や関係者へのアンケートで高い満足度を得ている。 権利擁護事業において、虐待が疑われる案件に対して速やかに対応し、早期支援につなげた。 地域課題を検討する会議を経て新たな活動場所を発掘し、センター事業や地域活動の場として活用する展開につなげた。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域のかたにフレイル予防活動を継続してもらえようように働きかける取り組みを支援する。 消費者被害防止の普及啓発に向けた取り組みを支援する。 地域で認知症への理解が深まるための取り組みを支援する。
柏東口	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源マップにフレイル予防に資する地域活動の情報やパスルートを新規に掲載することで、利用者の利便性の向上につながっている。 認知症カフェを定期的に開催するなかで、オレンジブレンズ主体の回を設ける等、ボランティアの積極的な取組を支援した。 フレイル予防を特集した広報誌の発行を継続し、地域の読者に対し興味を引くことで、フレイル予防の意識醸成につなげているほか、認知症の啓発を兼ねたウォーキングを開催する等、事業間連携を踏まえた独自の取組みを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域のかたにフレイル予防への関心を持ってもらうような取り組みを支援する。 認知症のかたを地域で支えるためのネットワークづくりを支援する。 支援が必要な人が早期に地域包括支援センターにつながるよう周知する取り組みを支援する。
柏東口第2	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じて寄せられる相談に丁寧に対応し、利用者や関係者へのアンケートで高い満足度を得ている。 地域の主任ケアマネとの会議を開催し、センターとケアマネジャー双方のニーズを踏まえた取組みを実施し、センター主催事業においてケアマネジャーに役割をもってもらう等、質向上を図った。 地域団体への訪問を数多く実施し、センター独自で作成した体操等により地域でのフレイル予防推進を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域のかたに地域包括支援センターの役割を知ってもらうための取り組みを支援する。 支援が必要なかたをいつでも支援につなげられるようにするネットワークづくりを支援する。 地域包括支援センターとケアマネジャーの連携強化に向けた取り組みを支援する。
光ヶ丘	<ul style="list-style-type: none"> 地域課題を検討する会議で認知症のかたへの対応についてのロールプレイを行い、地域のかたの見守り活動開始の意識醸成を図った。 ハイリスク者支援のモデル地域として、フレイルチェックからリスクの高いかたへの支援につなげた。 センター独自の体操を作成し、サロン等で普及したほか、動画配信を行い、広く地域のかたがフレイル予防に取り組める環境整備を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域のかたがフレイル予防の継続的に取り組めるよう意識醸成に向けた取り組みを支援する。 地域における消費者被害防止の普及啓発を支援する。 地域のかたが認知所への理解を深め、認知症のかたや家族が地域とつながることができるような取り組みを支援する。
柏南部	<ul style="list-style-type: none"> 前年度に開催した地域課題を検討する会議を受け、地域団体に活動の促しと支援を行い、自主活動の創設につなげた。 出張型でも認知症カフェを展開し、地域のかたが広く参加できる環境を整え、参加者増加につなげた。 地域のサロン等へ高頻度で訪問し、地域住民の継続的なフレイル予防の活動支援を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域で支えあい活動が活発になるように働きかける取り組みを支援する。 地域が認知症のかたや家族への理解を深められるように行う取り組みを支援する。 重層的な支援ができるよう関係機関とのネットワーク形成を支援する。
柏南部第2	<ul style="list-style-type: none"> 権利擁護事業において、虐待が疑われる案件に対して速やかに対応し、早期支援につなげた。 地域のケアマネジャーに対してインフォーマルサービスの予防プランへの位置付けを積極的に促し、自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントの推進を図った。 抽出した地域課題に着目し、他職種と連携した講座や啓発を行い、地域の課題解決に向け取り組んだ。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域のかたが認知症への理解を深め、認知症のかたが安心して生活できる地域づくりを支援する。 通いの場等でフレイル予防が継続的に行えるような働きかけを支援する。 消費者被害防止の啓発をはじめとする、高齢者の権利を守る取り組みを支援する。
沼南	<ul style="list-style-type: none"> ケアマネジャーのニーズを踏まえ、主任ケアマネ資格更新に必要な法定外研修をセンター主催で実施し、ケアマネジャーの資格維持に寄与した。 所内でケアプランを細やかにチェックする体制を整え、インフォーマルサービスの予防プランへの位置付け割合を大きく向上させた。 認知症サポーター養成講座を数多く実施し、地域での認知症理解の促進に取り組んだ。特に他のセンターに先行して中学生向けに実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 複合的な課題を抱える世帯への支援を進めるための取り組みを支援する。 地域のかたに高齢者虐待や成年後見制度等の権利擁護の意識を高めてもらうような取り組みを支援する。 地域で認知症のかたを見守る支援者が増えるような働きかけを支援する。